



学校だより

8・9月

のびていこう「わかる つながる 高め合う」はやぶちっ子

地域や学校の一員としての誇り

校長 板橋 典子

夏休みが明けて、子どもたちの笑顔が学校に戻ってきました。

今年はこの夏休みに「新吉田納涼フェスティバル」「あすなろふれあい夏祭り」がありました。どちらも盛況で多くの地域の方や笑顔の子どもたちに会うことができました。祭りや地域行事に参加すると、地元を愛する地域の方と顔を合わせてコミュニケーションをとることができ、地域の一員としての誇りを感じる機会となります。納涼フェスティバルでは「新吉田第二小学校おやじ会」の方々が出店された「かき氷屋」が大好評で、メンバーの方々のチームワークの良さも相まって、あっという間に300人分が売り切れていました。来年度は本校が会場になります。



さて、体育館の工事が本格的に始まりました。体育館の壁の色について検討していたところ、昔の運動会のお話を伺う機会がありました。現在は赤組、白組に分かれていますが、当時は早淵川のイメージに合わせて青組と緑組だったそうです。そこで新しい体育館の色は白を基調にし、柱などのアクセントカラーは青緑色にすることにしました。完成は来年の2月下旬の予定です。どうぞ楽しみにしてください。



また、工事期間中は校庭の一部が使用できなくなり手狭になるため、10月21日に予定している運動会の参観人数については、安全に開催できるよう校内で検討しているところです。運動会の詳細につきましては別途お知らせいたします。

暑い日が続きます。熱中症対策を講じながら、より充実した豊かな学校生活を送れるように、そして本校の児童であることに誇りをもてるように、教職員チームで力を尽くしてまいります。ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

Well-being (ウェル ビーイング)

技術員は、子どもたちが気持ちよく学校生活を送れるように、日々環境整備に取り組んでいます。子どもたちのいない夏休みには、大々的な作業にも取り組んでいます。昨年度は、昇降口や各階ホールのワックスや汚れ等を剥離した後、ワックスをかけました。今年度の夏休みには、1階廊下の壁のペンキを塗り直しました。来校された際、明るく生まれ変わった廊下の壁にもご注目ください。

